

ニューヨークからの視察団をおもてなし

2016/7/6(水)



7月6日(水)、ニューヨーク・メトロポリタン地域から教育関係者の視察団が両国に来られました。オリンピック・パラリンピック教育の一環としての国際交流を目的とするものです。

始めに校長先生が『Welcome to Japan~』と、流暢な英語でご挨拶。

続いてALTのステファニーさんによる学校紹介。そして様々な質問や意見が交わされました。アメリカと日本の公立学校の制度の違いに皆、驚いていたようです。

また、中3のユタへの海外研修の話題や、体育祭で先生チームが生徒に対抗して走るエピソードなど、両国イベントやスクールライフの一端も披露されました。



そして中間テスト真っ最中の校内を見学。美術室や廊下の生徒作品に『wow!』感嘆の声。また、職員室の先生方のお仕事風景にもすごく興味を示され写真を撮っていたのが印象的でした。



図書館では校長先生が芥川の写真の前で『羅生門』の紹介をされました。グラウンドを見学中には、テストが終わって出てきた生徒たちを囲んでちょっとした撮影会状態に。皆さん、制服姿の生徒たちにすごくエキサイトしていました。



体育館、プールと続き、スカイツリーをバックに記念撮影。

さて、場所を視聴覚室に移し、いよいよ中3生によるパフォーマンスです。



和太鼓。二人の力強い演奏に拍手喝采です。



三味線は『島唄』が演奏され、エキゾチックな音色に聞き入っていた様子です。



次は折り紙。鶴、シャーク、と続きドラゴンの勇壮でリアルな姿に歓声があがりました。



空手ではピリッと引き締まった空気の中、その動きに目が釘付けになったようでした。



日本舞踊は、可愛らしい着物姿にシャッターの嵐。可憐な踊りにも魅了されたようです。



そして英語で落語・小噺を披露。オチにされた校長先生も、楽しいお話に笑顔でした。



合唱は『輝くために』。とても美しいハーモニーに皆、聞きほれていました。



続いて『平和』『友情』など一人ひとりにメッセージの入った扇子をプレゼントしました。



終了後はスタンディングオベーション、涙ぐむ方もおられるほど感動的な一幕となりました。

生徒たちはテスト期間中で練習に時間が取れなかったと思いますが、この素晴らしいおもてなしに両国生の底力を感じました。